

2019 年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催結果について

- あいち技能五輪・アビリンピック 2019（天皇陛下御即位記念第 57 回技能五輪全国大会・第 39 回全国アビリンピック）が、11 月 15 日（金）から 18 日（月）（全国アビリンピックは 17 日（日））まで、愛知県国際展示場（常滑市）を始め、県内の 4 市 9 会場で開催されました。技能五輪全国大会に 42 職種 1,239 名、全国アビリンピックに 23 種目 382 名の選手が全国から参加し、白熱の競技が繰り広げられました。



- 愛知県選手は技能五輪全国大会で金賞 12 名を始め 93 名の入賞、また、全国アビリンピックでは金賞 4 名を始め 15 名が入賞という成績を収めました。この結果、愛知県選手団は、技能五輪全国大会で第 43 回大会から 15 年連続で最優秀技能選手団賞を獲得し、また、全国アビリンピックでは、昨年に引き続き、メダル獲得数全国 1 位という輝かしい成績を収めることができました。また愛知県選手団は、両大会ともに、今回新たに創設された「女性の活躍賞」についても、受賞することができました。



- 大会期間中には、選手及び選手関係者を始め、小中学生や一般の方など延べ 18 万 7,470 人の方に来場いただきました。来場者にとっては、一度に多くの競技を見学することができ、若者がものづくりに真剣に取り組む姿や障害者の持つ高い能力を見て、技能についての理解を深めいただく機会となりました。
- そのうち、学校・クラス単位で来場した約 2,000 人の小中学生等に対しては、県内高校、

特別支援学校の生徒 145 人が 31 競技で競技解説ガイドを行うとともに、技能士 98 名を 37 競技に配置し、来場者の理解促進に努めました。

- 見学した小中学生からは、「ガイドを通して多くの事を知ることができた。」「自分の将来について、考える参考になった。」などの意見をいただき、子供達の技能への関心を高めることができました。



- さらに、技能五輪・アビリンピックの合同開会式後に、大会史上初となる、技能五輪とアビリンピックの選手による交流会を県内 17 社・団体から県産品茶菓の提供を受けて開催し、地域や障害の有無を超えた交流の輪を広げるとともに、県産品の PR を行うことができました。



- あいち技能五輪・アビリンピック 2019 には、約 19 万もの方々にご来場いただき、盛況のうちに閉幕しました。

2019 年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催結果（概要）

区 分	第 57 回技能五輪全国大会	第 39 回全国アビリンピック
開催日程	2019 年 11 月 15 日(金)～11 月 18 日(月)	2019 年 11 月 15 日(金)～11 月 17 日(日)
式典会場	愛知県国際展示場	愛知県国際展示場
競技会場	愛知県国際展示場始め県内 4 市 9 会場	愛知県国際展示場
競技職種等	機械組立て、旋盤等 42 職種	機械 CAD、電子機器組立等 23 種目
参加者選手数	1,239 人（うち愛知県 206 人）	382 人（うち愛知県 28 人）
来場者数 (延べ)	187,470 人	
主 催	厚生労働省、愛知県、中央職業能力開発協会	(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県
成 績 (愛知県 選手)	金賞 12 名、銀賞 30 名、 銅賞 13 名、敢闘賞 38 名	金賞 4 名、銀賞 3 名、 銅賞 8 名、努力賞 1 名
成 績 (愛知県 選手団)	最優秀技能選手団賞／ 女性の活躍賞	メダル獲得数全国 1 位／ 女性の活躍賞